

平成30年3月市議会定例会

企画管理部

議案説明資料

(当初予算分)

目次

[予算案件]

1	平成30年度企画管理部所管予算(案)総括表	1頁
2	多様な働き方推進事業費	2
3	統合小学校跡地等活用事業費	3
4	首都圏レピュテーション向上事業費(新規)	4
5	選ばれるまちづくり事業費	5
6	行政改革推進費	6
7	公共施設等マネジメント推進費	7
8	官民連携推進事業費	8
9	市民文化振興事業委託費	9
10	中規模ホール整備官民連携事業費	10
11	桐朋学園富山キャンパス推進事業費	11
12	富山市基幹系システム等新元号対応事業費(新規)	12
13	ガラス美術館展覧会開催事業費	13
14	「富山ガラス大賞展2018」開催事業費	14
15	指定管理者に係る債務負担行為の追加について	15

[条例案件]

16	富山市事務分掌条例の一部を改正する条例について	16
----	-------------------------	----

[その他の議決案件]

17	富山地区広域圏事務組合理約の変更について	17
----	----------------------	----

[報告案件]

18	平成30年4月行政組織の一部改正について	18
----	----------------------	----

[予算案件]

1 平成30年度企画管理部所管予算(案)総括表

【歳出予算】

[一般会計]

(単位：千円、%)

区分 予算科目	平成30年度	平成29年度	対前年度比較	
	当初予算(案) A	当初予算 B	増減額 A-B	増減率 A/B
企画管理部 合計	9,087,099	9,320,619	▲233,520	97.5
(款2) 総務費	9,087,099	9,320,619	▲233,520	97.5
(項1) 総務管理費	4,262,273	4,753,279	▲491,006	89.7
(項2) 企画費	4,762,560	4,505,886	256,674	105.7
(項6) 統計調査費	48,266	46,729	1,537	103.3
(項7) 監査委員費	14,000	14,725	▲725	95.1

〔企画一般管理費〕

2 多様な働き方推進事業費

〔企画調整課〕

1 趣 旨

少子超高齢化が進行し、今後、企業の人手不足が一段と深刻化することが予想される中、本市では、高校卒業後の年代の人口移動において進学や就職による県外への転出超過の傾向が見られる。

このため、地元での進学・就職、Uターンを促進し、若者の本市への定着を目指すため、地元及び県外在住者の生活費や生涯賃金等について生活実態調査を実施し、その結果を検証・分析するとともに、市民に対して多様な働き方を提示し、市の施策への活用を図るもの。

2 事業内容

(1) 首都圏在住の本市出身者等を中心とした生活実態調査の実施

首都圏・関西圏・富山市等における富山市（富山県）出身者等の生涯賃金やライフスタイル等の現状を把握・比較するため、アンケート調査を実施し、分析する。

(2) 「多様な働き方」の提示

就職活動コンサルタントによる市民向け講演会等を開催し、「富山で働くこと」のPRを行う。

3 予算額 30,000千円

(財源内訳)

- ・国庫支出金 14,970千円
- ・一般財源 15,030千円

〔企画事務費〕

3 統合小学校跡地等活用事業費

〔企画調整課〕

1 趣 旨

中心市街地における統合小学校跡地等の有効活用を図るための調査・検討を行うもの。

2 事業内容

(1) 旧八人町小学校跡地等活用事業（事業費 12,680 千円）

旧八人町小学校跡地等の有効活用を図るため、狭隘な周辺道路の拡幅整備等を実施するもの。

・スケジュール（予定）

平成 30 年度 地質調査、用地測量

〔平成 30 年度 実施設計、外構解体工事
平成 31 年度以降 道路拡幅工事〕 …建設部で予算執行

(2) 本庁舎北側公有地活用事業（事業費 8,667 千円）

旧富山県農業共済会館跡地において、教育センターなどの公共施設と自由提案による民間施設が入居する複合施設を PPP 手法により整備することにより公有資産の有効活用を図るもの。

・整備面積 約 1,300 m²

・スケジュール（予定）

平成 30 年度 事業者決定、基本協定締結、実施設計等

平成 31 年度 施工

平成 32 年度 完成

平成 33 年度 供用開始

3 予算額 21,347 千円

（財源内訳）

・一般財源 21,347 千円

〔企画事務費〕

4 首都圏レピュテーション^(※1)向上事業費（新規）

〔企画調整課〕

1 趣 旨

首都圏の学識経験者、有識者などに対し、「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」を基本とする本市の取組について、エビデンス^(※2)を示しながら体系的、戦略的に広く情報提供し、本市施策への理解を深める「場」を創出するもの。

また、そこで得られた意見等も踏まえ、これまでの本市のまちづくりの取組を情報発信することにより、本市の都市イメージの向上とシビックプライドの醸成を図るもの。

※1 レピュテーション … 評判、評価

※2 エビデンス … 客観的根拠

2 事業内容

(1) 研究レポート作成

- ・研究テーマ・コンテンツの検討
- ・エビデンスの分析
- ・研究レポートの作成

(2) 有識者向け研究会開催等

- ・大学等において研究会を開催（年4回程度）
- ・シンポジウムの実施
- ・各種メディアに掲載、発表

3 予算額 24,000千円

（財源内訳）

- ・国庫支出金 11,662千円
- ・一般財源 12,338千円

5 選ばれるまちづくり事業費

〔広報課〕

1 趣 旨

「暮らしたいまち、訪れたいまち」として多くの方々から「選ばれるまち」となるため、戦略的な情報発信を行い、本市の認知度向上や、市民の本市に対する愛着や誇りの醸成に取り組み、定住・交流人口の拡大を図るもの。

2 事業内容

- (1) シティプロモーション全国広告事業 (10,139千円)
本市の魅力を伝えるショートアニメムービーを制作し、当該アニメ制作会社が保有する広範なネットワークも活用しながら全国に発信する。
- (2) とやまいメージアップ事業 (24,750千円)
シティプロモーション推進に関する ANA グループとの協定に基づき、本市の魅力を国内外に発信する。
- (3) 「エンジン01文化戦略会議」関連事業 (2,310千円)
本市で開催した平成27年3月のオープンカレッジにより構築された講師陣とのネットワークを生かして、地元実行委員会が実施する関連事業（「エンジン05」）を支援するとともに、「エンジン01教育委員会」による「出張授業」を市内の中学校で開催する。
- (4) シビックプライド醸成事業 (28,251千円)
 - ① 市民の本市に対する誇りや愛着を醸成することを目的とした「AMAZING TOYAMA」プロジェクトを展開する。
 - ② 市政策参与の写真家テラウチマサト氏と連携し、市民自らがまちの魅力を発掘・発信する「写真部」を運営するとともに、写真を通じた情報発信、交流の場としてフォトフェスティバル「フォトキット」を実施する。
 - ③ 若者による芸術・文化の醸成や富山の魅力を市内外に発信することとあわせ、活動拠点である中心市街地の活性化にも寄与することを目的とし、映画監督・俳優の奥田瑛二氏が主宰する演劇集団「奥田塾」の運営を支援する。
- (5) 「TGC富山2018」開催負担金 (30,000千円)
若い女性に絶大な人気のあるファッションイベント「東京ガールズコレクション」の本市での開催を支援し、ファッションコンテンツと併せ、富山の食文化などを全国に発信することで、本市のイメージの向上や観光客誘致・地域活性化を図る。

3 予算額 108,164千円

(財源内訳)

- ・国庫支出金 1,500千円
- ・一般財源 106,664千円

6 行政改革推進費

〔行政管理課〕

1 趣 旨

市では、第3期富山市行政改革実施計画の期間（H28～H32）を「重点改革期間」と位置付け、網羅的に取り組んできた第2期期間で築いた「改革の土台」をベースに、将来にわたる都市経営の視点をもって、重点的な改革を実施するもの。

2 事業内容（H28～H32）

（1）外郭団体の整理・統合の検討

外郭団体（25%以上出資24団体）について、団体ごとの具体的見直しを進めるもの。

① 改革実施計画の策定

平成29年度に方針決定した外郭団体ごとの将来の方向性（経営改善・統合等）に基づき、改革実施計画を策定する。

（策定手順）・改革実施計画の策定

- ・所管部署によるレビュー
- ・行政管理課によるレビュー
- ・外郭団体あり方検討委員会（附属機関）によるレビュー

（2）指定管理者制度の充実・点検〔第三者評価の導入〕

指定管理者制度の充実を図るためには、指定管理者が施設運営等の状況について自己分析・自己評価を十分に行うとともに、第三者が検証・評価を行う仕組みが必要であると考えことから、そのスキームについて検討する。

（3）補助金制度の見直し

本市の補助金の問題点等を整理し、補助金のあり方について指針を策定するなど補助金制度の適正化を図るもの。

3 予算額 19,944千円

（財源内訳）

・一般財源 19,944千円

7 公共施設等マネジメント推進費

〔行政管理課〕

1 趣 旨

将来市民にも責任が持てる持続可能な都市経営を確保するため、長期的な視点をもって、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化や公共施設等の最適な配置の実現を図るもの。

2 事業内容

(1) 地域別実行計画の策定

具体的な公共施設再編の実行計画である「富山市公共施設マネジメントアクションプラン」に基づき、公共施設等の再編を地域のまちづくりの契機とすべく、都市マスタープランに定めた14地域ごとに、その地域特性・環境や住民ニーズを踏まえ、地域別の公共施設等（スーパー等の生活必需施設を含む）の再編計画を策定するもの。

- ① 対象地域：各年度2地域程度を選定予定
- ② 策定方法：地域代表によるワークショップや広報紙等の多様なコミュニケーション手段を用いて、住民の意向を反映させた計画を策定する。
- ③ 策定手順：計画づくりは5つのステップで実施
 - ア. 進め方の決定
 - イ. 公共施設・まちづくりの課題抽出の整理と総量縮減目標の設定
 - ウ. 課題の解決と目標実現のための施設再編案（複数案）の作成
 - エ. 再編案の比較検討
 - オ. 再編案の絞り込み・計画策定

(2) 公共施設マネジメント保全システム開発事業

- ① システムの主な機能
 - ア. 定期点検及び日常点検の登録・管理
 - イ. 点検結果等を用いた劣化状況の評価
 - ウ. ライフサイクルコスト（更新費用、維持管理・運営費等の総額）算出

3 予算額 29,190千円

（財源内訳）

- ・ 国庫支出金 11,965千円
- ・ 一般財源 17,225千円

8 官民連携推進事業費

〔行政管理課〕

1 趣 旨

極めて厳しい財政状況の中で、効率的かつ効果的な公共施設の整備等を進めるためには、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用していくことが重要であることから、官民連携推進体制の構築を図るもの。

2 平成30年度富山市 PPP 戦略の概要

(1) 実効性ある優先的検討の推進

① 優先的検討の対象とする事業

民間の資金やノウハウを活用する効果が認められる公共施設整備事業

② 検討方法

- ・簡易な検討（費用総額の比較による評価）
- ・詳細な検討（幅広い専門的な観点からの評価）

③ 富山市 PPP 事業手法検討委員会

簡易な検討及び詳細な検討結果について、PPP に関する専門家等で構成する「富山市 PPP 事業手法検討委員会」において審議する。

(2) とやま地域プラットフォームの開催

地域における具体の案件形成や連携強化を図るため、産官学金（地元民間事業者、地方公共団体、有識者、地域金融機関等）が参加する「とやま地域プラットフォーム」を開催する。

(3) 先導的官民連携支援事業

官民連携による公共施設の再編や有効活用を効果的に進めるためには、多様な支援・活用策を検討し、より一層の官民連携の促進を目指す必要があることから、国の補助制度を活用し、そのスキームの調査・研究に取り組む。

(4) コンセッション（公共施設等運営権）事業の検討

大規模スポーツ施設における公共施設等運営権導入の可能性について、国の支援（コンサルタント派遣）を受け調査・研究を行う。

3 予算額 19,226千円

（財源内訳）

- ・国庫支出金 16,000千円
- ・一般財源 3,226千円

9 市民文化振興事業委託費

〔文化国際課〕

1 趣 旨

本市の芸術文化の振興を図るため、市民に多様で質の高い舞台芸術の鑑賞や創作に参加する機会を提供するもの。

2 事業内容

(1) 創造事業（5事業）

市民参加やオリジナルな演出による芸術文化の創造を図るもの。

- ・ Tap into the Light (タップ イントゥ ザ ライト)
- ・ billboard classics festival 2019 in TOYAMA など

(2) 普及事業（10事業）

市民が気軽に芸術文化に親しめる機会を提供するもの。

- ・ ウィークエンド・コンサート2018
- ・ 市民プラザ・ジョイフルコンサート2018など

(3) 提供事業（19事業）

東京芸術劇場、熊本県立劇場との共同制作オペラ「ドン・ジョバンニ」など、市民に優れた芸術文化を鑑賞する機会を提供するもの。

区分	音楽	演劇	オペラ	舞踊	古典芸能	ミュージカル	美術	計
事業数	7	1	1	3	2	4	1	19

(4) 情報事業

イベント内容やチケット販売の情報を「アスネット」会員に引き続き提供する。

(5) 事業計画調査事業

各種公演を情報誌、ホームページ、メディアを活用し、総合的にPRするとともに、次年度事業の調査を行う。

(6) 芸術創造センター事業

- ・ トヤマ・パフォーミングアーツ・フェスティバル2018など

3 予算額 197,023千円

(財源内訳)

・富山市民プラザホール使用料	8,836千円
・文化事業基金運用利子	507千円
・諸収入	6,700千円
・一般財源	180,980千円

〔文化施設整備事業費〕

10 中規模ホール整備官民連携事業費

〔文化国際課〕

1 趣 旨

第2次富山市総合計画前期基本計画（2017～2021）に位置付けている「中規模ホールの整備検討」について、有識者や芸術分野に携わる関係者等からの意見、及び官民連携に関する可能性調査等を踏まえ、中規模ホール整備の検討を進めるもの。

2 事業内容

中規模ホール基本計画（施設面、運営面）の策定など

3 予算額 20,093千円

（財源内訳）

・一般財源 20,093千円

〔桐朋学園富山キャンパス推進事業費〕

1 1 桐朋学園富山キャンパス推進事業費

〔文化国際課〕

1 趣 旨

開設以来、桐朋学園富山キャンパスでは、豊かな知性と卓越した演奏技法を身に付けた演奏家の育成を目指して、高度な教育研究活動が行われている。

また、定期演奏会や市民に身近な小中学校、保育所、幼稚園、福祉施設への出向演奏会などを通して、質の高い演奏とクラシック音楽を中心とした幅広い楽曲に触れ、親しみ、学ぶ機会を提供するなど、本市の芸術文化の向上に大きく寄与している。

このことから、同キャンパスの教育研究活動の発展や教育環境の整備を図るため、その運営費や施設整備費について補助金を交付するもの。

2 事業内容

(1) 運営費補助金 200,000千円

平成25年4月1日締結の合意書により、2億円を上限として交付するもの。

(2) 施設整備費補助金 13,000千円

平成7年9月の富山キャンパス開設後20年以上の経過に伴い、不具合が生じている施設中央監視装置の修繕に対し補助金を交付するもの。

(3) 事務費 106千円

3 予算額 213,106千円

(財源内訳)

- ・舞台芸術振興事業基金運用利子 1,580千円
- ・舞台芸術振興事業基金繰入金 113,000千円
- ・一般財源 98,526千円

〔情報管理事務費〕

1 2 富山市基幹系システム等新元号対応事業費（新規）

〔情報統計課〕

1 趣 旨

新たな元号が2019年5月1日施行に決まったことから、総合行政情報システム（住民記録、税、福祉システムなど58システム）や財務会計システムをはじめとした基幹系システム等が正常に稼働するよう、あらかじめ必要となるプログラム改修を行うもの。

2 事業内容

画面や各種帳票の印字等が正しく表示されるよう、各システムに必要な改修を行う。

3 予算額 100,000千円

（財源内訳）

・一般財源 100,000千円

〔展覧会開催事業費〕

1 3 ガラス美術館展覧会開催事業費

〔ガラス美術館〕

1 趣 旨

様々な技法や素材によって制作された国内外の表現豊かな現代ガラスの魅力
を、より多くの方々に提供するため、企画展示・常設展示を行うもの。

2 事業内容

(1) 企画展

- ① 国内作家グループ展 (予定：4月7日～6月17日)
- ② 扇田克也展 (予定：4月28日～9月3日)
- ③ アレナ・マチェイカ展 (予定：7月7日～9月3日)
- ④ 特別企画展 (予定：12月上旬～2月下旬)

(2) 常設展

(3) 次年度展覧会準備等

3 予算額 140,000千円

(財源内訳)

・ガラス美術館観覧料等収入	70,774千円
・ガラス美術館図録等販売収入	6,875千円
・一般財源	62,351千円

4 その他

展覧会開催業務委託費に係る債務負担行為

期 間：平成30年度から平成31年度まで

限度額：23,000千円

〔展覧会開催事業費〕

14 「富山ガラス大賞展2018」開催事業費

〔ガラス美術館〕

1 趣 旨

「ガラスの街とやま」のさらなる定着を図り、現代ガラス芸術の魅力を国内外に発信していくため、トリエンナーレ方式の国際公募展として、平成30年度に「富山ガラス大賞展2018」を開催するもの。

2 事業内容

- (1) 応募作品の審査（1次、2次）
- (2) 展覧会開催（入選作品約50点の輸送・展示、会場設営等）
- (3) ホームページ、国内・海外美術誌、ポスター、チラシ等による広報活動

3 スケジュール

- (1) 平成29年度
 - 7月24日 第1回実行委員会
 - 9月 1日 作品募集開始（3月20日まで）
- (2) 平成30年度（予定）
 - 4月26日 1次審査（画像）
 - 5月中旬 第2回実行委員会
 - 6月30日 2次審査（実物）
 - 7月 1日 2次審査（実物）、作品審査結果発表
2次審査員によるシンポジウム開催
 - 9月15日 展覧会開催（11月25日まで）
 - 3月中旬 第3回実行委員会

4 予算額 43,000千円

（財源内訳）

・ガラス美術館観覧料等収入	13,500千円
・ガラス美術館図録等販売収入	3,412千円
・一般財源	26,088千円

〔富山ガラス工房事業費・文化振興事業費〕

1 5 指定管理者に係る債務負担行為の追加について

〔企画調整課〕

〔文化国際課〕

1 概 要

現在、指定管理者制度により管理運営を行っている次の5施設について、電気料金の値上げに対応するため、指定管理委託料の増額分に係る債務負担行為を追加するもの。

2 所管施設の指定期間及び指定管理者

施設の名称	指定期間	指定管理者
富山ガラス工房	平成28年4月1日～ 平成33年3月31日	一般財団法人富山市民ガラス 工芸センター
富山市民プラザホール		株式会社富山市民プラザ
富山市民舞台芸術パーク		公益財団法人富山市民文化 事業団
富山能楽堂		アルコット株式会社
富山市民芸術文化ホール	平成29年4月1日～ 平成34年3月31日	公益財団法人富山市民文化 事業団

3 指定管理に関する債務負担行為の状況

単位：千円

追加する債務負担行為			議決済 限度額	合計 限度額
事項	期間	限度額		
富山ガラス工房 管理運営費	平成31 ～32年度	2,024	640,220	642,244
富山市民プラザホ ール管理運営費	平成31 ～32年度	826	193,240	194,066
富山市民舞台芸術パ ーク管理運営費	平成31 ～32年度	2,290	526,692	528,982
富山能楽堂管理運 営費	平成31 ～32年度	214	85,600	85,814
富山市民芸術文化ホ ール管理運営費	平成31 ～33年度	7,821	2,565,395	2,573,216

[条例案件]

16 富山市事務分掌条例の一部を改正する条例について

[行政管理課]

1 趣 旨

持続可能で活力ある都市の創造を目指し、公共交通指向型の歩きたくなるまちづくりや地域生活拠点の利便性向上等、公共交通を核とするまちづくりを戦略的に推進する体制を確立するもの。

2 概 要

(1) 都市整備部の名称及び分掌事務を改正するもの。

ア. 名称 「都市整備部」 → 「活力都市創造部」

イ. 分掌事務 「戦略的なまちづくり施策に関する事項」を追加

(2) 附則で富山市都市審議会条例及び富山市開発審査会条例の一部改正
「都市整備部」 → 「活力都市創造部」

3 施行期日

平成30年4月1日

[その他の議決案件]

1 7 富山地区広域圏事務組合理約の変更について

[企画調整課]

1 概 要

富山地区広域圏事務組合の識見者の監査委員の任期は、これまで、組合理約において「当該市町村の監査委員としての任期」とされていたが、地方自治法第197条の規定に準じ、その任期を4年とする規約変更を行うため、地方自治法の規定に基づき、関係市町村の議会の議決を求めるもの。

2 規約の改正内容

第14条第2項中「関係市町村の知識経験を有する監査委員」を「識見を有する者」に改め、同条第3項中「知識経験を有する監査委員」を「識見を有する者」に、「、当該市町村の監査委員としての任期」を「4年」に改める。

[報告案件]

18 平成30年4月行政組織の一部改正について

[行政管理課]

1 基本的な考え方

(1) 行政組織見直しの観点

- ① 新たな行政課題や重点的に取り組むべき課題に対応するための強化
- ② 効率的な事務の執行を図るためのスリム化
- ③ 事務事業の実態に応じた適正化

(2) 主な改正点

① 都市整備部の改正

持続可能で活力ある都市の創造を目指し、公共交通指向型の歩きたくなるまちづくりや地域生活拠点の利便性向上等、公共交通を核とするまちづくりを戦略的に推進する体制を確立するもの。

② インフラマネジメントの推進

橋りょうをはじめとする老朽化する社会資本のアセットマネジメントを継続的に推進するため、体制の強化を図るもの。

③ 国際連携業務の多角化への対応

今後、タバナン県での成功事例が東南アジアにおける事業へと展開することや ICLEI、世界銀行などの国際機関との連携による事業の増大が見込まれている中、相手国行政や関連企業、コンサルタントとの調整等へ迅速に対応する体制を構築するもの。

2 課・係等に関する改正

現行	改正（案）	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
<p>福祉保健部 社会福祉課</p> <ul style="list-style-type: none"> — 地域福祉係 — (臨時福祉給付金支給業務担当) — まちなか総合ケアセンター <ul style="list-style-type: none"> — まちなか診療係 — 医療介護連携係 — 子育て応援係 	<p>福祉保健部 社会福祉課</p> <ul style="list-style-type: none"> — 地域福祉係 — (廃止) — まちなか総合ケアセンター <ul style="list-style-type: none"> — まちなか診療係 — 医療介護連携係 — 子育て応援係 	<p>・臨時福祉給付金支給事業終了によるもの。 (②スリム化)</p>

現行	改正（案）	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
<p>環境部</p> <p>環境政策課</p> <ul style="list-style-type: none"> — 企画係 — 環境未来都市推進係 — 廃棄物対策係 — エコタウン交流推進センター 	<p>環境部</p> <p>環境政策課</p> <ul style="list-style-type: none"> — 企画係 — 環境未来都市推進係 — 国際連携推進係 — 廃棄物対策係 — エコタウン交流推進センター 	<p>・環境未来都市計画に位置付ける国際連携業務の多角化に対応するため、体制強化を図るもの。 (①強化)</p>

現行	改正（案）	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
<p>都市整備部</p> <ul style="list-style-type: none"> — 都市政策課 <ul style="list-style-type: none"> — 企画係 — 都市計画係 — 都市景観係 — 屋外広告物係 — 交通政策課 — 建築指導課 — 富山駅周辺地区整備課 — 路面電車推進課 — 中心市街地活性化推進課 — 都市再生整備課 — 居住対策課 	<p>活力都市創造部</p> <ul style="list-style-type: none"> — 活力都市推進課 スタッフ制 — 都市計画課 <ul style="list-style-type: none"> — (廃止) — 都市計画係 — 都市景観係 — 屋外広告物係 — 交通政策課 — 建築指導課 — 富山駅周辺地区整備課 — 路面電車推進課 — 中心市街地活性化推進課 — 都市再生整備課 — 居住対策課 	<p>・公共交通を核とするまちづくり等を戦略的に推進するため、都市整備部の名称を変更するもの。 (①強化)</p> <p>・持続可能で活力のある都市の創造を目指し、公共交通指向型の歩きたくなるまちづくりの推進や地域生活拠点の利便性向上、都市政策と交通政策の連携強化、部局連携施策の検討のため、新たに課を設けるもの。 (①強化)</p>

現行	改正（案）	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
建設部 建設政策課 └─ 計画係 └─ 河川港湾係	建設部 建設政策課 └─ 企画係 └─ 河川港湾係	・老朽化する社会資本のアセットマネジメントを推進するため、係名称を変更するもの。 (①強化)
橋りょう保全対策室 └─ 計画係 └─ 保全係	橋りょう保全対策課 └─ 計画係 └─ 保全係	・橋りょうマネジメントの更なる推進のため、常設の組織として位置づけるもの。 (①強化)

<参考：市民病院>

現行	改正（案）	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
市民病院 医療技術局 薬剤部 薬剤科 └─ 調剤係 └─ 製剤係 └─ 医薬品情報係 └─ 病棟薬剤指導課係	市民病院 医療技術局 薬剤部 薬剤科 └─ 調剤係 └─ がん化学療法係 └─ 医薬品情報係 └─ 病棟薬剤指導課係	・がん化学療法に関する業務を集約し、専門性を高めることで、安全性の向上と業務の効率化を実現するため、係名称を変更するもの。 (①強化)

3 組織の増減数

区分		課	室	班	係	出先機関	合計
現行		100	3	3	336	381	823
改正案	増	2	0	0	1	0	3
	減	0	△ 1	0	△ 1	0	△ 2
	差引	2	△ 1	0	0	0	1
改正後		102	2	3	336	381	824

(部局別組織数)

区分	課	室	班	係	出先機関	合計
企画管理部	7	1	2	18	8	36
財務部	10	0	1	26	0	37
福祉保健部	14	0	0	60	11	85
こども家庭部	3	0	0	9	43	55
市民生活部	15	0	0	24	86	125
環境部	4	0	0	14 (1)	3	21 (1)
商工労働部	4	0	0	9	3	16
農林水産部	6	0	0	18	2	26
都市整備部	9 (1)	0	0	20 (△1)	0	29
建設部	10 (1)	0 (△1)	0	25	0	35
会計管理者	1	0	0	2	0	3
議会事務局	2	0	0	3	0	5
選挙管理委員会事務局	0	0	0	2	0	2
監査委員事務局	0	0	0	2	0	2
農業委員会事務局	0	0	0	3	0	3
教育委員会事務局	7	1	0	25	210	243
消防局	10	0	0	76	15	101
計	102 (2)	2 (△1)	3	336	381	824 (1)

※ () の数字は、現行との増減数

※課のある出先機関は、出先機関内の課の数をカウントし、出先機関の数には含めていない。

(保健所、科学博物館、富山消防署、富山北消防署)

※外国語専門学校、ガラス造形研究所、ガラス美術館は教育委員会には計上しない。